

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年1月4日(2023.1.4)

【公開番号】特開2021-122585(P2021-122585A)

【公開日】令和3年8月30日(2021.8.30)

【年通号数】公開・登録公報2021-040

【出願番号】特願2020-19249(P2020-19249)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 611B

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月21日(2022.12.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ホールコン・不正監視情報が第1の期間ごとに貸出ユニット側に出力可能となるように構成されており、

遊技機設置情報が第2の期間ごとに貸出ユニット側に出力可能となるように構成されており、

遊技機性能情報が第3の期間ごとに貸出ユニット側に出力可能となるように構成されており、

第1の期間は第2の期間よりも短い期間であるように構成されており、

第1の期間は第3の期間よりも短い期間であるように構成されており、

第2の期間は第3の期間よりも短い期間であるように構成されており、

30

遊技機の起動が完了したときから第3の期間が経過した第2タイミングが遊技機の起動が完了したときから第1の期間が2回経過したタイミングであり、当該第2タイミングで遊技機設置情報を出力するときは、当該第2タイミングではホールコン・不正監視情報と遊技機性能情報は出力しないように構成されている

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、ホールコン・不正監視情報が第1の期間ごとに貸出ユニット側に出力可能となるように構成されており、遊技機設置情報が第2の期間ごとに貸出ユニット側に出力可能となるように構成されており、遊技機性能情報が第3の期間ごとに貸出ユニット側に出力可能となるように構成されており、第1の期間は第2の期間よりも短い期間であるように構成されており、第2の期間は第3の期間よりも短い期間であるように構成されており、遊技機の起動が完了したときから第3の期間が経過した第2タイミングが遊技機の起動が完了したときから第1の期間が2回経過したタイミングであり、当該第2タイミングで遊技機設置情報を

50

出力するときは、当該第2タイミングではホールコン・不正監視情報と遊技機性能情報は出力しないように構成されている。

また本発明は第1記憶領域と、第2記憶領域と、第3記憶領域とを備え、所定の演算の結果、第1記憶領域の値が所定の値となった場合に第2記憶領域の値を更新可能とし、第2記憶領域の値を更新した結果、第2記憶領域の値が特定の値となった場合は、第3記憶領域の値を更新可能とする特徴とする態様であってもよい。

10

20

30

40

50